

しべつ

人口のうごき(4月1日現在)

・世帯数 2,187世帯(-33)

・人口 7,224人(-97)

(男) 3,572人(-64)

(女) 3,652人(-33)

()内は前月比

編集発行/標津町民生部町民生活課広報住民係/標津町字標津3-5 ☎2-2131 印刷/標津印刷株式会社



▲春到来

遅い春がようやく訪ずれて来ました。流氷の去ったあと、浜にはコンブが寄ってきます。

暖かな春の一日、水遊びを兼ねて子ども達が、消波ブロックに囲まれた入江でコンブを集めていました。(茶志骨海岸で)

標津町民憲章

わたくしたちは朝夕国後島をのぞみ悠久の流れをたたえる標津川の恵みに育つた標津の町民です。

- 1. 健康で働き楽しい家庭をつくりましょう
- 1. 自然を愛し美しい郷土をつくりましょう
- 1. たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう
- 1. 心を豊かにし文化を高めましょう
- 1. 子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう

わたしたちの“緑”大切な“緑”

5月は標津町緑の月間

もし森林がなくなつたとしたら——
 いたる所で山崩れや洪水が起き、空気は汚れ、そして酸素がなくなつてしまいます。森林が大地に根をおろし、枝いつばいに葉を広げ、呼吸している、つまり生きているからこそ、わたしたちも生きていられる、ということをお忘れはなりません。

いま“緑”の重要性があらためて見直されてきています。これから緑の一番美しい季節——。標津町で緑化運動が始まります。この機会に“緑の効用”“緑の重要性”について考えてみましょう。

酸素を作る“緑”

植物が空気中の炭酸ガスを吸って酸素を吐き出すことはよく知られています。これは、植物の緑が光合成（太陽のエネルギーを使って、水と炭酸ガスから糖やでんぷんなどを作る）する

とき、いっしょにできた酸素を外に吐き出す作用があるからで

す。空気中の二酸化炭素を酸素に戻すことは、植物による光合成でしかできません。ですから、産業がさかんになり、ガソリン、石油、石炭などを燃やして酸素を消費することの多くなつた今、酸素を作り出す“緑”の重要性

はますます高くなつたといえるでしょう。

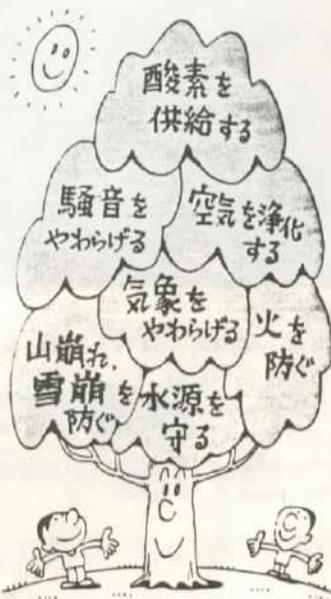
天然のエア・クリナー

森林の効用で意外と知られていないのが、空気をきれいにすることです。

植物は葉の裏側にある気孔で呼吸します。そのとき、亜硫酸ガスなどの有害なガスもいっしょに吸い込み、葉の中に硫黄などの物質を蓄える性質があります。また、空気中のほこりやばい煙は葉や幹に付着し、雨が降ると地面に流されてしまします。特に、空気の汚れた都会や工場地帯では、天然のエア・クリナーとして、緑の果たす役割は非常に大きいと言えます。

騒音をやわらげる

「森閑とした……」という表現のあるとおり、森林や木に覆われた公園の中は静寂そのものです。これは、重なり合うように生い茂つた木の葉が、周りの騒音をさえぎっているからです。



最近では、乗り物や工場から発生する騒音が公害の一つに数えられるようになり、森林のもつ防音の働きがたいへん注目されています。

このほか、わたしたちの環境を守る“森林の効用”には次のようなものがあります。

★気象をやわらげる

真夏の木かげは、強い日差しをさえぎり、たいへん涼しいものです。一方冬も、森林の中には外に比べて摂氏一度近く気温が高いことが分かっています。

★水源を守る

このほか、森林には家屋や農作物を強い風や砂から守る「防風林」としての役割もあります。

★山崩れ、雪崩を防ぐ

わが国は山地や傾斜面が多くその上、雨量や積雪量も多いため、山崩れや雪崩といった災害が起りやすくなっています。傾斜地に根をおろした森林は土や石、あるいは雪をしっかりとつかみ止めてくれる、いわば“天然のくさび”といえるでしょう。

川の流域に森林があると、洪水や干ばつが起らないといえます。これは、森林の中の木の葉、落ち葉、こけ類や、その下にある海綿のような土が、降った雨を蓄え一度に川に流れ込むのを調整してくれるからです。

森林の再生は
私達の使命

いま、わたしたちのまわりでは、さまざまな開発行為によって、すこしずつ森林が減少してきています。わたしたちの住む標津町にあっても、つい何年か前までは市街地や農村地域に、みどり豊かな森林がいたるところにありました。しかしいまでは、宅地造成や農用地開発によって、あのみどり豊かな森林のほとんどが失なわれてしまいました。わたしたちの町でも森林資源の減少に伴って、さまざまな弊害がでてきています。いま、失なわれたみどり森林



資源の再生を、わたしたち一人ひとりが真剣に考えなければならぬ時であります。

五月はみどりの
MVSの月間

町では、減少をつづけるみどりの資源を少しでも守り増やしていこうと、みどりいっぱい町づくりを目指して、今年から五月いっぱい「標津町緑の月間」として、さまざまな催しや呼びかけ、みどりの即売会を実施していくことにしました。「標津町緑の月間」を機会に、家庭はもちろんのこと職場で、地域でみなさんの協力を得るなかで、みどりいっぱい町の町づく

りをすすめていきたいと計画しています。

標津町緑の月間
催し案内

★緑の羽根募金運動

期間 五月二〇日まで
「緑の羽根」募金運動は、みなさんから寄せられたお金を、水源林、災害防止林などの維持造成のために、また学校、町などの環境緑化に役立てるものです。

期間中「緑の羽根募金箱」を町内の各公共施設などの窓口を設置しますので、わたしたちのみどり、大切なみどりが街中にあふれるよう、緑の羽根募金運動にご協力をお願いします。

★みどりの即売会

期間 五月十九日〜二〇日
場所 標津町中央公民館前広場

みどりいっぱい町の町づくりに役立ててもらうための各種苗木、庭木、花木類、しいたけほだ木などを即売します。

また、カラマツ材などを利用した木工芸品、内外装材の展示も行います。

さらに、希望者の方には無償で苗木をプレゼントします。

★標津町植樹祭

期日 五月二十五日
場所 茶志骨町有林内
わたしたちの憩の森とするため、茶志骨町有林内に町の木ナカマド、アカエゾマツ、イチイなどの苗木一五〇本を植樹します。この町有林への植樹は昭和五十六年からつづけられています。またこの町有林のなかに

植樹されていますが、現在では十分の一である二十ヘクタールが造林されているにすぎません。造林面積の減少原因には、厳しい気象条件が樹木の生育に適していないことが、林業の生産性を低くしていること。さらには生産性が上がらないことから、森林所有者も造林後の十分な管理ができない現状です。こうしたことから「森林総合整備事業」の実施によって、森林所有者の利益とより良い森林づくりを促進しようというものです。

今年度から

森林総合整備事業
スタート

標津町における林業振興をはかろうと、今年度から「森林総合整備事業」がスタートします。これは、森林の持つ公益機能をたかめながら、生産性の高い林業経営を計画的に実施していくというもので、事業内容は

崎無異、薫別、古多糠、川北地区の三千ヘクタールを計画対象として造林、下刈り、除伐、間伐、天然林改良事業などを五ヶ年計画で実施していくものです。標津町の林業は、昭和四十年代までは年間二百ヘクタールが



お褒りありませんか

愛の声かけ♥ヤクルト宅配



今年百十六名が新入学

忠類小学校では、ひとりだけの入学式

切な処置が遅く悲しい事故につながるなど、地域ぐるみで考えていかなければならないことも多くあります。
今回の「愛の声かけ運動」がスタートしましたが、明るい地域社会を創るうえからも、隣り近所のみなさんの協力を、と社会福祉協議会では呼びかけています。なお、ヤクルト宅配にあたっては、釧路ヤクルトの大きな協力を得ています。

町と町社会福祉協議会では、四月十日からひとり暮らしのお年寄りの家庭に、ヤクルト飲料の無料宅配を始めました。

これは「愛の声かけ運動」の一環として実施するもので、健康飲料である「ヤクルト80」を一日おきに、お年寄りの家庭に届けながら、声をかけてもらうというものです。

いま標津町内には、六十才以上でひとり暮らしのお年寄りは、四十五世帯、近年標津町においても核家族化がすすみ、増加の傾向を示しています。また、ひとり暮らしのお年寄り家庭では、適急にくあいが悪くなっても、適

四月六日町内の各小学校で、一斉に入学式が行われました。

今年度の新入学児童は、全町で百十六名。入学式当日は生憎雪もよ

うの悪天候でしたが、新入学を迎えた子どもたちは、希望に胸をふくらませて元気いっぱい

いに入学式にのぞんでいました。なかでも今年、



記念品を受ける大江あさみちゃん

大江あさみちゃん一人だけの入学式となった忠類小学校（提徳夫校長）でも、午前十時から入

入学式が行われました。在校児童が心を込めて作ったくす玉の割れるなか、新入学生の大江あさみちゃんが、元気に入場し、なごやかなかに入学式が行われていました。

忠類小学校は、今年開校八十四年の古い歴史を持つ学校で、中学校が併設されていた昭和四十二年当時は、在校生七十名を数えたこともあり、ここ数年米標津市街への転居などにより、忠類地区の人口が減少してきていることから、今年是新入学児童がたった一人だけになってしまいました。

いま、忠類小学校は新入学生のあさみちゃんをいれて、在校生九名という根室管内一のミニ学校になってしまいました。開校八十周年を記念して学校に隣接して造成した「すこやか公園」の池では、鮭の稚魚が自然ふ化していたり、校舎内に設けている温室ではトマトや西瓜、稲を栽培しています。また敷地の中でニワトリ、ウサギの小動物が飼育されており、いま子どもたちに一番必要な自然のふれあいを大切にするなかで、楽しい教育活動がすすめられています。

阿寒バス 自由乗降バス

五月下旬運転開始

阿寒バスでは、バスを利用する人がどこでも乗り降りできる便利な「自由乗降バス」を五月下旬から運転します。

これは、いままで決められた停留所でなければ乗降できなかったものを、利用者の希望により停留所以外でも自由に乗り降りできるというものです。

自由乗降できる区間は、中標津、尾岱沼方面は、標津市街角以降、羅臼、古多糠方面は標津漁協前以降で、標津市街地区は除かれます。

乗降のしかたは、乗車希望地でバスに向って手をあげて合図します。また、降りるときは、降車希望地の百メートル位手前でチャイムを押して運転士へ申し出るとバスを停車します。

なお、事故防止と安全運転のため、急カーブや道路の狭い所交差点付近など危険な場所では乗降できないなど、一定の制約がありますが、利用者にとって利便性の高いものといえます。

設立六年目を迎えた

標津郷土会

五月二〇日東京都内で総会

東京都内とその近郊に住んでいる、標津町出身者の集まりで



ある標津郷土会では、第六回郷土会総会を来る五月二十日(日)、午後一時から、グリーンプラザ新宿・中国割烹「桃李」(新宿区歌舞町1-29-3)において開催します。

標津郷土会は、標津町開基百年を迎えた、昭和五十四年三月に結成されたもので、今年で六年目を迎えます。標津郷土会では、これまでに郷土標津の特産品とりわけ「サケ・ポーション」

昨年の標津郷土会総会後の交流会

友好都市大畑町で 町制五〇周年 五月一日に記念式典

標津町と大畑町(青森県下北郡)は、昭和五十四年二月十一日に友好都市盟約を締結し、今日までさまざまな、交流が続いています。

友好都市「大畑町」は、五月一日に町制施行五十周年を迎え大畑町民体育館において、記念式典と祝賀会が行なわれます。

この記念式典には、標津町から町長をはじめ、町議会議長、農協、漁協、商工会から出席し交流を深めてきます。また、記念として、千島桜の苗木五〇本と、標津町の特産品を持参しました。

の売り込み、販路拡大に積極的な取り組みをしています。

郷土会では、第六回総会を開催するにあたって、いま新会員を受け付けています。標津町出身者で東京近郊にお住いの方をお知らせくださいと、呼びかけ

婦人の立場から交通安全運動

婦人交通安全クラブ結成準備中

標津町と標津警察官派出所では、続発する悲惨な交通事故を絶滅しようと、いま標津地区婦人交通安全クラブ(仮称)の結成準備をすすめています。

このクラブの設立目的は、増加を続ける交通事故の防止対策を、婦人の立場から考えてもらい、家庭の中から交通安全に對す意識を高めてもらおうというものです。すでに各地域の町内会を通して、婦人交通安全クラブの会員募集を行いました。が、交通安全に對する関心の高さを反映して、すでに五十名余りの婦人が入会申し込みを

しています。

具体的な運動実践計画について

ては、五月下旬に予定している結成総会において、会員のみさんの意見を交換する中で決定することになっています。

この標津地区婦人交通安全クラブは、交通安全に関心のある婦人(女性)の方であれば、既婚、未婚、運転免許の所有に関係なく、どなたでも入会することができま。悲惨な交通事故から家族を守るためにも、各家庭から一人以上の婦人の方が、ぜひ会員になってと呼びかけています。入会を希望の方は、町総務課、交通防災係で受け付けています。

国鉄だより <No.20>

6日間用バス
新登場

素敵な女とびたちの旅 ナイスミティバス

ゆったりリゴージャスにグリーン車で。

4日間 60,000円 90,000円
6日間 70,000円 105,000円

●お申込み、お問い合わせは●

根室標津駅2-2023・川北駅5-2038へ

電話局だより <No.33>

市外の電話番号のお問合せは全国どこへでも「市外局番につづけて104番」をダイヤルしてください。

(市外局番は電話帳の全国市外局番一覧表をごらんください)

*調べた電話番号はメモしておきましょう。

根室標津電報電話局

町長 小野 幸三

助役 中村 幸吉

民生部

部長 木下 孝

総務部

部長 山口 利昭

保健環境課

課長 大島 寿光

(清掃センター) センター長 大島 寿光

管理係 白鳥 英一
業務係 酒井 紘一

保健指導係 佐藤 健蔵
保健医療係 菊地 良子
環境美化係 永井 文雄
玉置 正純

双葉保育所

所長 高橋 恒雄
主任 保母 橋 哲子
主任 保母 宮谷 洋子
所長(兼) 高橋 恒雄
主任 保母 宮谷 洋子

町民生活課

課長 山口 寛
課長補佐 藤 国治

社会福祉係 藤 国治
戸籍係 岩佐 哲男
国民年金係 守田 和俊
広報住民係 小笠原 正一

財政課

課長 坂本 伊助
課長補佐 濱向 傑

財政係 濱向 傑
経理係 若月 一範
管理財係 若月 一範

税務課

課長 坂口 宣弘

課税係 和田 勝義
収入係 杉山 宏
税務係 坂口 宣弘

総務課

課長 金沢 瑛
課長補佐 大山 米勝

総務係 吉田 進一
人事係 吉田 進一
企画係 大山 米勝
交通安全係 佐藤 孝一

教育長 柳沢 巽

次長 今野 崇志

教育委員会

川北公民館 館長 河野 正己

中央公民館 館長 河野 正己

総合体育館 館長 柳沢 巽
次長 今野 崇志

民俗資料館 館長 柳沢 巽

川北幼稚園 園長(囑託) 須郷 英喜

標津幼稚園 園長(囑託) 山内 清二

社会教育課 課長 野茂 三
課長補佐 宮川 智行

施設管理課 課長 野茂 三

総務課 課長 今野 崇志

管理事務係 大屋 智行

管理係 志道 司

管理係 志道 司

管理係 工藤 憲二

管理係 工藤 憲二

管理係 梶田 光明

管理係 梶田 光明

副園長(囑託) 細見 浩

出口 静子

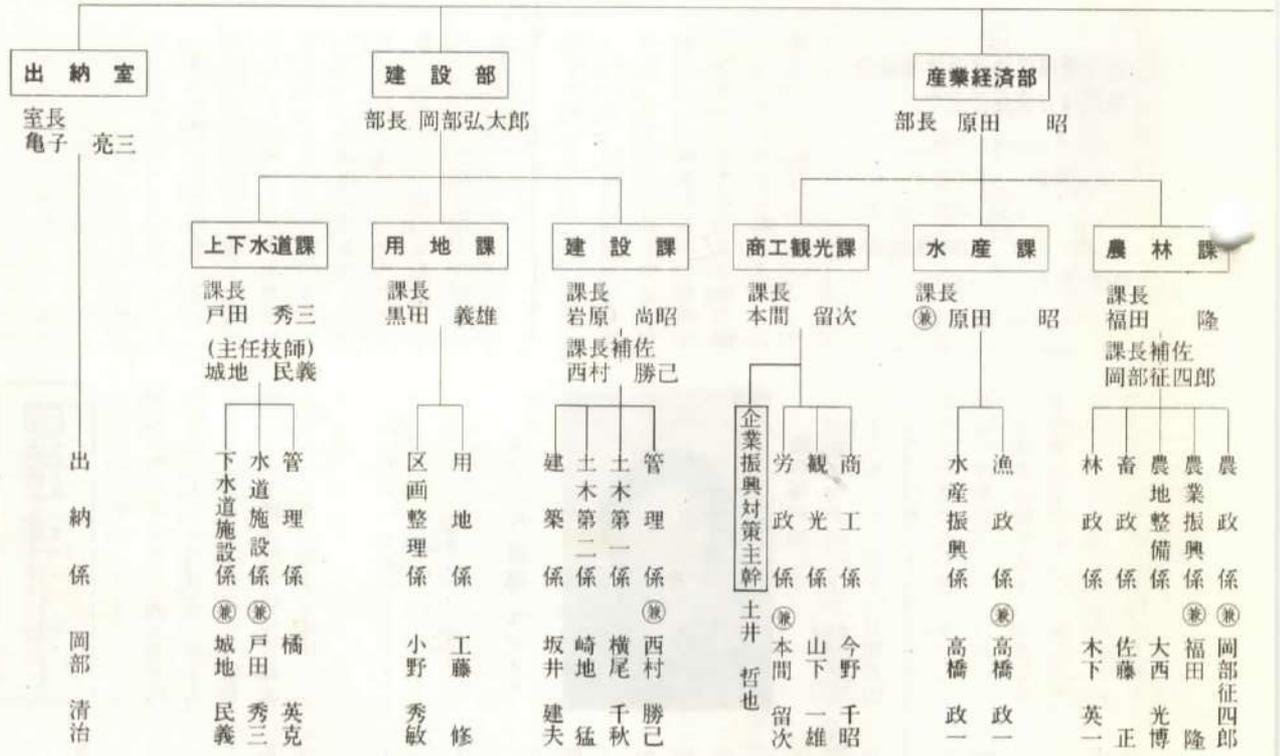
社会教育係 大屋 智行

学校教育係 宮谷 猛

総務係 今野 崇志 (係長)

行政のしくみ(職員構成)

町では、住民サービスの向上と、効率的に仕事をすすめていくために、今年4月1日付で職員の異動発令を行いましたので、町の行政機構と合せてお知らせします。町の仕事は、住民のみなさんと直結しているものですから、わからないことがありましたら、お気軽に担当係におたずねください。



お済みですか タイヤ交換

わたしたちの町も長い冬から解放されて、春がやってきました。

このさわやかな春とともに、冬道には欠かせなかつたスパイクタイヤも役目を終え、夏タイヤの出番となりました。

スパイクタイヤは、冬道には欠かせないものですが、反面、

スパイクタイヤによる舗装路面の摩耗による「車粉」が、健康に与える影響が大きいことから、不必要なスパイクタイヤの使用が、問題になっています。

車粉の防止と燃料費の節約、わたしたちの健康を守るうえから、まだスパイクタイヤを使用している方は、早急に「夏タイヤ」への交換を済ませましょう。また、スパイクタイヤをはきつぷそうとしている方は、スパイクピンを抜き取って使用しましょう。

五月十三日は 空き缶ゼロの日

野山が緑に変わる季節です。

暖かい日差しに誘われて、ハイキング、山菜づみと野山にでかける機会も多くなります。

でも楽しい気分です歩くハイキングも、行き帰りの道みち空き缶のお出迎えでは、そう快さも半減してしまいます。

春のレジャーは、さわやかに楽しみたいもの。一人ひとりがかちんと後始末し、美しい自然

を守りましょう。

五月十三日(日)は、「空き缶ゼロの日」です。この日を中心に家族ぐるみ、地域ぐるみで冬期間にたまった空き缶やゴミを一掃して、さわやかな春、クリーン標津町にご協力ください。

国民健康保険被保険者証の 検認はお済みですか。

国民健康保険被保険者証の検認は、加入者の異動などを確認するものですから、まだ、検認を済ませていない方は、町保健環境課で検認を行なっていますから、早めに検認を受けてください。

国民年金コーナー

今月の「年金コーナー」では国民年金の掛金納入が開始された昭和三十六年四月から加入し、まもなく満六十歳を迎え、掛金納入を終る標津町栄町の谷藤エイさんの声をご紹介します。

かけていて 良かった

標津町栄町 谷藤 エイさん



「数年後が楽しみ」

国民年金が制度化された昭和三十六年、私の掛金は月額百円でした。以来二十三年たつて現在の掛金額は六千円台になろうとしています。

当時は国民年金といっても中々納得ができなくて、加入したもの、何となくお金を取られていると言う概念を持つ人が多

いようでした。

今では、だい部分の人たちに年金は掛けなければもらえないという事が理解されて来ているようです。

しかし、中には年金を掛けるより貯金をしている方が得であると考えている人が、まだまだいるようです。

人間はだれしも必ず老いますし、また予期せぬ出来事などがいつ身邊に起きるかも知れませんが、それらの事を説明しても、「なににその時はその時で何とかなるさ」と言う人もいるやに聞きます。

大事な自分の将来の事をそんな安易な考え方でよいものなら、だれも毎月多額な掛金を掛ける必要が無いでしょう。

国民年金は公的年金制度に加入していない人を対象として制度化されて、国民が将来に向けて一様に幸せな生活ができるようになると、言うならば、相互扶助の精神と、備えあれば憂いなしの見地から発足したものと考え

ています。

若い時は、苦しくても良い種まき(年金加入)していれば、やがて実りの秋(年金受給)の

必要が無いでしょう。

喜びを順繰りに迎える事を国が約束したもので、こんな大きな保証は又と無いでしょう。

私も数年後に受給資格が得られるのですが、もうその年にたつたかとチョッピリ淋しくもあり、また、楽しみでもあり、今から取らぬためぎの皮算用式で、あれこれ期待に胸を膨らませていきます。

「子どもも小さくお金の無い時もあって大変だったけど、今こうして年金を手にしてみると無理しても掛け通して本当に良かったと思っている」と現在受けている人の喜びの声を聞く今です。

強制加入ですよと言われる前に、結局は自分のためです。良い事は先取りしても頑張りたいものです。



山歩きの際は春グマにご注意...

受けて安心！
胃腸病
婦人科 検診

昭和五十八年二月に「老人保健制度」がスタートしています。この保健制度では、壮年期以降の病気の予防からリハビリテーションまでの一貫した保健サービスを行うことになっています。その一つとして健康診査（循環器系の病気とガンを中心（保健環境課）を実施し、四十歳以上

の方には必ず検診を受けてもらうことになりました。

とくにガンによる死亡者は、脳卒中を抜いて死亡原因の第一位になっています。しかし、医療の進歩によってガンは、早期発見、早期治療で完全に治る病気となりました。この機会にぜひ検診を受けてください。

まだ、受診の申し込みを済ましていない方は、町保健環境課で受け付けていますので、いまますぐ電話で申し込んでください。

（保健環境課）

■日程表

検診	胃腸病	婦人科
実施日	5月15日(水)～5月18日(土)(4日間)	5月30日(水)～6月1日(金)(3日間)
実施場所以及受付時間	健康センター 受付時間 8:30～9:30 三本木公民館 受付時間 8:30～9:30 川北公民館 受付時間 8:30～9:30 健康センター 受付時間 8:30～9:30 健康センター 受付時間 8:30～9:30	健康センター 受付時間 8:30～9:30 川北公民館 受付時間 8:30～9:30 健康センター 受付時間 8:30～9:30
対象年齢	35才以上の男女	30才以上の女性
予定人数	580名	330名
検診結果	後日個人に通知します	当日個人に通知します
検診料	35才～69才まで 1,500円 70才以上 500円 <small>(ただし生活保護受給者は無料)</small>	30才～69才まで 1,500円 70才以上 400円 <small>(ただし生活保護受給者は無料)</small>
申込期日	4月28日まで(控領必要)	

地名探究

No.7



—標津から海岸沿を北へ(その4)—

- 崎無異(さきむい)
ここにあり崎無異川から地名となったもので、古い地図にはサキベモイとあり、サクイベはマスのことで、モイと合さってマスの入江ということである。
- 元崎無異川(もとさきむいがわ)
崎無異川に対してこちらをもと崎無異川と呼んだともとれるが、それにしても川が小さく川口も狭い。小さいことを意味するボンに本の字をあてたのが、いつか元にかわったか、あるいは元はアイヌ語のモ・オタにあて字したものと思われる。モタは小さな砂浜を表わす。
- 植別川(うえべつ川)
標津町と羅臼町との境界をなしている川で、この川は奥に入ると峡谷になり、山歩きするのに足場の悪いところだったので、悪い川(ウェン・ベツ)と呼んだものであるという説もある。

サハリン州(旧樺太)
墓参者募集

昭和五十九年度サハリン州(旧樺太)地域墓参希望者を次のとおり募集します。

- 墓参期間 七月二十三日～八月一日
- 墓参地区 ユジノサハリンスク(豊原)、ホルムスク(真岡)、ネベリスク(本斗)、ゴルノザボードスク(内幌)
- 墓参人員 遺族十五名(全道)
- 利用交通機関 航空機(定期便)
- 墓参地区での行事 日本人合同墓地での追悼式
- 墓参地区のソビエト社会主義共和国連邦首脳に対する表敬訪問及び親善交歓
- 墓参地区における文化施設等の視察
- 墓参遺族の範囲
 - ・北海道に住居している者
 - ・サハリン州地域に埋葬または納骨されている者の三親等以内の親族

伊茶仁・標津
地区地籍調査

町では、土地の境界と地積を明確にするため今年度、伊茶仁・標津の一部地区の地籍測量調査を実施します。調査は五月上旬から十月下旬までの予定で実施します。この測量調査には、土地所有者の立会が必要です。所有者の方には、立会日時について連絡しますので、ご協力をお願いします。

●参加申込期限 五月二十一日まで(厳守)



健康と医療費を考える①

体の精神の疲労を取り除くには、適度な休養が必要です。休養は、栄養、運動と並んで健康づくりには欠かせない。三要素の一つとなっています。

休養の取り方として、ただ漫然と体を休めるというのは感心できません。睡眠、食事、通勤仕事などの生活リズムの一つとして休養を取り入れ、規則正しい毎日を送るようにしましょう。また、休日や余暇時には、趣味やスポーツを楽しむなど、心の健康を高める工夫も必要です。運動もしないでゴロ寝ばかりしているのは、決して望ましい休養の取り方とはいえません。現代のように、ストレスの蓄積しやすい生活環境に置かれているわたしたちにとっては、積極的な休養を心がける必要がある

るといえるでしょう。

ストレスが続くと

体にも障害が

ストレスは、わたしたちを不安にさせたり、いらだたせるなどの精神的な影響ばかりでなく、身体的な障害をも引き起こすことがあります。これは、ストレスが間脳という脳の中心部にあり自律神経中枢に作用して、自律神経系やホルモンなどの内分

休養… 体だけでなく 心も休ませる

泌系に変調を起こさせるためです。

ストレスが一時的なものであれば、緊張による顔面蒼白や血圧の上昇といった、すぐ元どおりになる軽い変化ですみます。しかし、ストレスが長い時間続く場合には、自律神経系や内分

へ心身症予防には

積極的な休養を

このような、ストレスをはじめとする精神的な影響が深く関係する体の病気を「心身症」と呼びます。具体的には、次のような病気が心身症と考えられています。

- 消化器系……胃、十二指腸か
- 循環器系……本態性高血圧症
- 呼吸器系……気管支ぜん息、
- 泌尿器系……頻尿(排尿の回数が増える)、夜尿、インポテンツなど

健康づくりに有効な、積極的な休養を取るため、次のことを心がけましょう。

- ① 休日には、ハイキング、サイクリングなど適度な運動を楽しむ。
- ② 園芸、読書など没頭できる趣味を持つ。
- ③ 自分なりに生活を充実させる工夫をする。
- ④ 心配ごとは翌日に持ち越さないなど、心と体を休ませる。

五月三十日は「消費者の日」

昭和四十三年のこの日に「消費者保護法」が施行されました。「消費者の日」は、この日を記念して定められたものです。

今回の「消費者の日」では重点テーマとしてクレジットの問題を取り上げています。

ひとくちにクレジットと言ってもいろいろな種類があります。その形態を大きく二つに分類すると、クレジットカードによる買い物のように商品の購入金を繰り延べる「販売信用」と、サラ金のようにお金を直接借り入れる「金融」があります。

5月30日は「消費者の日」

ではどのような規制がなされているのでしょうか。

まず「販売信用」については、主に割賦販売法が適用され、消費者の利益を守るために、業者に契約書面の交付を義務付けたり、業者からの契約解除に一定の制限を加えるなどの規制が行われています。また「金融」の中で特にサラ金については、いわゆるサラ金規制二法によって、業者に契約証書などの書面の交付を義務付けるほか、金利の規制(当面七三%)、取り立て行為の規制などが行われています。

一方、消費者であるわたしたち自身も、クレジットを利用するときは、次の点に注意しましょう。

- ① クレジットは便利な場合がありますが、家計に無理がくる支払いになっては意味がありません。自分の返済能力を考えて、本当に必要かどうかよく考えましょう。
- ② 前もって契約書をよく読み、契約の内容、仕組みを理解してから、利用しましょう。

な問題が発生しています。では、消費の立場を保護しその利益を守るために法律面

さわやか 君

西村宗



みんなのコーナー 川北地区 女性交通安全クラブ

実践団体を訪ねて



浜尾己恵子会長

わたしたちの住む北海道では、交通事故件数、死者とも全国一という悲しい記録が続いています。

そこで今回は、この悲惨な交通事故を少しでもなくそうと、川北地区で地味地に運動をすすめている「川北地区女性交通安全クラブ」を訪ね、浜尾己恵子会長にお話しをうかがいました。女性だけの交通安全クラブを結成した動機はなんですか。わたしたちのこのクラブは、昭和五十二年四月一日に誕生しました。当時、免許を取得する

人は、中標津自動車学校に通うわけですが、川北地区でもこの学校で免許を取得した人がたくさんいます。卒業者の同窓会を作って年に数回集まって無事故運転を話し合っていました。

この同窓会のお世話を載いていました犬童司豆子さんが、少しでも事故防止に役立つように女性だけのクラブを作って活動してみようということで始めました。犬童さんは今年三月までクラブの会長を務めていただきました。会員数は百二十二人です。

活動資金は会費と古紙回収の益金でまかなっていると聞きました。

わたしたちのクラブでは、かたちにとられない活動をしたということ、活動資金は自分たちの手で古紙や空ビンなどを回収してその益金を充てています。これはクラブが発足したときから今日まで続いています。わたしたちの活動に理解を示してくれず地元企業主の方から活動資金にしてくださいと、助成金をいただいています。これらの善意の資金は、交通安全

の看板設置などに利用させていただいています。

古紙、空ビン回収についても地域の人がご協力いただいております。年間三十七万円の収入があります。しかしこれも必要経費を差し引くと、三十七万円そのくり使えるわけではありませんが、限りある資源を生かすということからも、地域のリサイクル運動には大きく役立っていると考えています。交通安全運動とリサイクル運動が、わたしたちのクラブでは、うまく両立しているといえると思います。

交通安全運動は先のない運動といえますが、事故防止に限って言えば女性の役割は大きいと思います。今年の運動目標はクラブの自慢としては、結成以来会員の中で事故を起こした人がいないということです。クラブに入っていることで、交通安全に対する意識が向上しているからだと思います。また、会員のダンナさんも「ウチのカミさんはクラブに入っているから気を付けなければな」という声を聞きますし、地域の人達も理解と協力してくれます。特に仕事にでかけるダンナさんに、

「事故に気を付けてね」と一声かけてあげることが、安全運転に結びついていくと思います。結成したときからそうですが大きな目標は「交通事故撲滅」ということになるのでしょうか。わたしたちは、地域の中で少しでも交通事故が減ることに役立てばいいと考えています。地域の中でいままでどおり、小中学生に交通安全リボンを贈ったり街頭で安全運転をお願いしたりと小さなことかもしれませんが一つひとつ確実に実行していきたいと思っています。

最後に一言どうぞ
交通安全運動は、わたしたち一人ひとりが真剣に取り組まなければならぬ運動だと思えます。いま春の訪ずれとともに行楽に車を使うことが多くなって来る季節です。大切なお子さんを妻や夫を恋人を交通事故で失なうほど悲惨なことはありません。

わたしたちも、川北地域の中で精いっぱい運動に取り組んでいきます。標津町のみなさんもいっしょに交通事故をなくするために行動しましょう。

NHKのど自慢 出場者募集中

五月二十七日午後一時から羅
白町民体育館を会場に「NHK
のど自慢」が開催されます。

NHKでは、この「のど自慢」
の出場者、入場者の申し込みを
受け付けています。出場、入場
をご希望の方は、次により申し
込みください。

▼出場申し込み…中学生以上
の人で、音楽を生計の手段に
していない人であれば、どな
たでも出場できます。

申し込みは、はがきに曲名、
住所、氏名、年令、職業、電
話番号を書いて、五月十日ま
でに申し込みください。

▼入場申し込み…往復はがき
で五月十日までにNHK釧路
放送局に申し込んでください。
(申し込み多数のときは、抽
選によります)

▼放送は、六月二十四日総合テ
レビとラジオ第一放送で全国
放送します。ゲストは、菅原
洋一、牧村三枝子、司会は、
金子辰雄アナウンサー

▼予選会…五月二十六日(土)、
午後一時から羅白町公民館で
行います。

でに申し込みください。
民謡の方は、尺八の長さを書
いてください。

（申込先）085釧路市幣舞町三
一八（電話）四一九一
NHK釧路放送局

「のど自慢」係

お誕生おめでとう。

おなまえ	住所	保護者
田辺 隆政	東浜町	誠喜
日下 卓也	桜木町	省吾
室山 重依	古多郷	俊美
角田 恵理	新川上町	謙二
田中 優里	北標津	重信
永石 沙織	弥栄町	義則
井関 誠	南川北	豊
佐藤 りえ	桜木町	豊
加藤 里弥	共栄町	勇一
田中 喜崇	寿町	好男

おくやみ申し上げます。

おなまえ	住所	年令
桂 ナカ	旭町	80
寺崎 タカ	東古多郷	80
岡本 憲三	北標津	81
三浦 久司	忠類	86

3月16日から4月15日までの届出分です。
(敬称は略させていただきます。)



母の日のお祝いに
お便りを添えて郵便小包を
五月十三日は「母の日」です。
遠く離れて暮らしているお母さ
んへ、感謝のお便りを添えたお
祝の品を、郵便小包で送つては
いかがでしょうか。
心のこもった郵便小包は、母
の日の何よりの贈ものとなりま
す。

郵便局

小包 お便りは 郵便で

寄付あひがりの NEWS

根室市西浜町、岡部妙子さん
から活動資金として社会福祉協
議会へ

▼蕪別、高橋幸雄さんは全快祝
を廃して社会福祉協議会へ

▼弥栄町、佐々木与四男さんは
全快祝を廃して社会福祉協議会
へ

▼新川上町、若尾周也さんから
活動資金として社会福祉協議会
へ

▼弥栄町、山口寛さんは進学祝
を廃して社会福祉協議会へ

▼古多郷、寺崎勲さんは香典返
しを廃して社会福祉協議会へ

▼標津、聖友標津から活動資金
として社会福祉協議会へ

▼茶志骨パイロット、井口英弥
さん、井口和恵さんは、文化ス
ポーツ施設基金へ

▼根室信用金庫は、駅前開発物
産センター建設資金へ

▼川北営農集団協議会は、功労
者等表彰基金へ、三百四十万円
を。

街に笑顔 あいさつを 広げよう あいさつ運動

編集後記

遅い春がようやく訪ずれ、さ
わやかな五月。まだ日かげには
雪が残っているとこころもありま
すが、木々の芽も大きくふくら
んできました。

先日、町内に山菜採りにでか
けましたが、行く道端に「ゴミ」
の山。だれかが捨てたからある
のでしょうか、雪が消えると思
いつくのは、冬のあいたに捨て
ていくのでしょうか。わたした
ちの町には、そんな不心得の人
はいませんか、他から来て捨
てていくのでしょうか。(小)